

みんなで防犯！ 家族で覚える 合言葉



地域での防犯

中央区では、各地域においてさまざまな防犯活動が行われています。中でも子どもの見守り活動は、学校・家庭・地域が一体となって行う登下校時のパトロールや、子どもが危険を感じたときの緊急避難先となる「子ども110番の家」など、さまざまな団体が協力して取り組んでいます。

こうした団体同士の情報交換の場を設け、より安全・安心なまちづくりを進めることを目的として、平成18年3月

に「中央区子どもを見守るネットワーク会議」を設立しました。

現在、この会議には15の活動団体と11の関係機関が参加しており、活発な意見交換を行い、情報を共有することにより、地域防犯の輪がさらに広まっています。

家庭での防犯

家庭においても、まず大人が、子どもにとって危険な場所や子どもが被害者となる犯罪のケースと対応策を確認しておくことが大切です。

その上で、日ごろからお子さんに「こんなときはこうする」というパターンを繰り返すし話すなど、日常生活の中で防犯意識を高める工夫をしていきましょう。

子どもと一緒に 合言葉を覚えよう！

次に、お子さんと一緒に楽しく覚ええられる「防犯の合言葉」を紹介します。

合言葉を覚えたら、次ページのクイズに挑戦してみてください。お子さんは遊びながら自然に「こんなときはこうする」を身に付けるはずですよ。

あいことばはイカのおすし

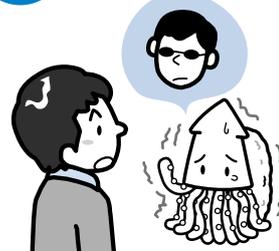
ついて
いかない



知らない人に
ついて行かない



知らせる



何があったかおとなの
人に知らせる

くるま
車に
のらない



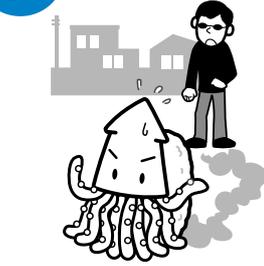
知らない人の
車に乗らない

お
お声を出す



※防犯ブザーはみんなの
声のかわりです！

すぐ



おとなの人がいる
安全な場所にげる